

一般社団法人 日本保健物理学会  
第 45 回臨時理事会議事録

- 日 時 : 2024 年 9 月 4 日(水) 13:00~16:15
- 場 所 : 電力中央研究所大手町 708 会議室 リモート会議併用
- 出席者 : 杉浦紳之代表理事、佐々木道也理事、橋本周理事、赤羽恵一理事、榎本敦理事、細田正洋理事、川浦稚代理事、秋吉優史理事、伊藤照生理事、小野孝二理事、松本真之介理事、向田直樹理事  
石川徹夫監事、菅井研自監事  
日本保健物理学会事務局 副島邦洋
- 資 料 : 資料 1 議事次第  
資料 2 Montreal Fund Committee  
資料 3 IRPA16 若手助成について  
資料 4 Notice of the 2024 Annual Academic Conference of the China Society of Radiation Protection (Second Round)  
資料 5 日本保健物理学会と日本放射線安全管理学会の合同大会に関する覚書  
資料 6 編集委員会運営に関する規則  
資料 7 「保健物理」投稿に関する規則  
資料 8 「保健物理」投稿の手引き  
資料 9 JRPR EIC 会議報告  
資料 10 日本保健物理学会著作権規程(案)  
資料 11 令和 6 年度放射線対策委託費(将来の放射線防護体系における規制上の課題に関する調査)事業仕様書  
資料 12 第 26 回福島ダイアログ 福島第一原発の廃炉・廃棄物管理と地域の未来  
資料 13 「第 62 回アイソトープ・放射線研究発表会」への参画について(お願い)

理事総数 12 名中、全員の理事が参加しており、定款第 37 条に定める定足数を満たしていた。また、監事 2 名及び学会事務局が出席していた。

定款第 36 条に基づき、杉浦紳之会長が議長に当たった。

○ 理事会等活動状況

1-1 IRPA16 報告

標記の議題について議長から説明があり、佐々木副会長が IRPA 理事に選出されたこ

と、IRPA18（2032）のオーストラリア・ダーウィンでの開催が決まったことが報告された。

議長より資料2に基づいてモントリオール基金について説明があり、今後の日本保健物理学会からの協力について承認した。

佐々木道也副会長より、資料3に基づきIRPA16参加若手の旅費助成結果について報告があった。

#### 1-2 AOARP について

議長より、2026年のAOCRPが中国・北京で開催されることが報告された。

#### 1-3 CKJ 連携について

議長より、資料4に基づきCSRPA年次大会への招待、及び口頭でKARPへの派遣について報告された。

#### 1-4 総会後のフォローについて

標記の議題について議長より説明があり、改定した定款の公表、選挙規定改定、定時社員総会議事録公開をそれぞれ進めることとした。

#### 1-5 学会ホームページ（会務の情報発信）

標記の議題について議長より説明があり、定時社員総会資料及び理事会議事録の公表を進めることとした。

#### 2-1 企画委員会

榎本敦理事より、企画シンポジウムの結果、及び専門研究会活動報告の確認状況について報告があり、また技術士会との連携の進め方について説明があった。

#### 2-2 編集委員会

細田正洋理事より、編集委員会運営に関する規則（規則第B-1-2号）の改定について、資料6に基づき説明があり、審議の結果、承認した。また、「保健物理」投稿に関する規則（細則第C-1-4号）及び「保健物理」投稿手引き（諸則第E-1号）について、資料7、8に基づき報告があり、了承した。また、論文作成サポート事業に関する文書についての編集委員会による修正を了承した。

##### 2-2-1 JRPR

資料9の報告について確認した。また、坂間稔先生の編集委員就任について了承した。

#### 2-3 国際対応委員会

佐々木道也理事より、ICRP新勧告に向けたワークショップなどの検討状況の説明があった。

#### 2-4 放射線防護標準化委員会

橋本周理事より、個人線量計の機内持ち込みに関するガイドライン制定までの流れについて説明があった。

#### 2-5 コミュニケーション委員会

川浦稚代理事、松本真之介理事より、学会ホームページに関するアンケート結果などが報告された。また、学会ロゴデータの公開、学会プレスリリースの仕組みの整備などについて説明があった。

#### 2-6 倫理委員会

赤羽恵一理事より、資料 10 に基づき、著作権規程案について説明があり、引き続き検討することとした。

#### 3 臨時委員会

標記の議題について議長より説明があり、医療被ばく国民線量評価委員会の報告書の取扱いについて決めた。また、今後、臨時委員会の成果の取扱いは立上げ時に確認することとした。

#### 4 専門研究会

榎本敦理事より、各専門研究会の状況について説明があった。

##### 5-1,2 若手研・学友会

松本真之介理事より、今後の活動計画の説明があった。

##### 5-3 大学等教員協議会

細田正洋理事より、関係学科卒業生・修了生の論文リストの「保健物理」掲載予定について報告された。

##### 5-4 J-RIME

小野孝二理事より、現状の活動状況について説明があった。

#### ○ 選挙管理委員会について

標記の議題について議長より説明があり、選挙管理委員候補を確認した。

#### ○ 第 5 回合同大会の準備状況について

資料 5 に基づき、第 5 回合同大会に関する日本放射線安全管理学会との覚書について承認した。

2025 年研究発表会については、水戸で 2025 年 12 月 18 日（木）～20 日（土）の会期で開催し、橋本周理事が大会長になることを承認した。

#### ○ 規制庁委託事業の委員会委員の学会からの推薦について

標記の議題について議長より資料 11 に基づき説明があり、同事業の委員会委員に佐々木道也副会長を推薦したことについて、了承した。

#### ○ 後援・協賛の承認について

標記の議題について議長より資料 12, 13 に基づき説明があり、それぞれ承認した。

以上をもって議案の審議を終了し、議長は閉会した。

上記の決議を明確にするために、代表理事及び監事は次に記名押印する。

2024年9月4日

一般社団法人日本保健物理学会

代表理事 杉浦 紳之 ⑩

監事 石川 徹夫 ⑩

監事 菅井 研自 ⑩

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

常務理事 橋本 周